

第一、二号研修実地研修評価票：胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下法）

評価基準

「ア」…評価項目について手順通りに実施できている。  
 「イ」…評価項目について手順を抜かしたり、間違えたりした。  
 「ウ」…見過ごせないレベルであり、その場で指導した。  
 「エ」…1人での実施を任せられるレベルではない。

研修受講者氏名	
受講者所属名	
本票ページ数	/

実施回数	( )回目	( )回目	( )回目	( )回目	( )回目
実施月日	/	/	/	/	/
実施時間					
実施手順	評価項目	評価			
STEP4： 準備	1 医師の指示等の確認を行う				
	2 手洗いをを行う				
	3 必要な物品を準備する				
	4 指示された栄養剤（流動食）の種類・量・時間を確認する				
	5 経管栄養の注入準備を行う				
	6 準備した栄養剤（流動食）を実地研修協力者のもとに運ぶ				
STEP5： 実施	7 実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の実施について説明する				
	8 注入する栄養剤（流動食）が実地研修協力者本人のものであるかを確認し、適切な体位をとり、環境を整備する				
	9 経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確実に接続する				
	10 注入を開始し、注入直後の様子を観察する				
	11 注入中の表情や状態を定期的に観察する				
	12 注入中の実地研修協力者の体位を観察する				
	13 注入物の滴下の状態を観察する				
	14 挿入部からの栄養剤（流動食）の漏れを確認する。				
	15 注入中の実地研修協力者の状態（気分不快、腹部膨満感、おう気・おう吐、腹痛、呼吸困難等）を観察する				
	16 注入終了後はクレンメを閉め、経管栄養チューブの連結をはずす				
17 経管栄養チューブに白湯を注入し、状態を観察する					
18 半坐位の状態を保つ					
STEP6： 報告	19 注入後しばらく実地研修協力者の状態を観察し、報告する				
	20 体位交換が必要な実地研修協力者に対しては、異常が無ければ体位交換を再開する				
	21 ヒヤリハット・アクシデントの報告をする（該当する場合のみ）				
STEP7： 片付け	22 環境を汚染させないように使用物品を速やかに後片付けする				
STEP8： 記録	23 実施記録を記載する				
アの個数 計					
指導看護師サイン		( )	( )	( )	( )

※最後の3回が満点、かつ全体で7割満点であれば合格です。

\* 自由記載欄

( )回目	
( )回目	
( )回目	
( )回目	
( )回目	

第一、二号研修実地研修評価票：胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下法）

評価基準

「ア」…評価項目について手順通りに実施できている。  
 「イ」…評価項目について手順を抜かしたり、間違えたりした。  
 「ウ」…見過ごせないレベルであり、その場で指導した。  
 「エ」…1人での実施を任せられるレベルではない。

研修受講者氏名	
受講者所属名	
本票ページ数	/

実施回数	( )回目	( )回目	( )回目	( )回目	( )回目
実施月日	/	/	/	/	/
実施時間					
実施手順	評価項目	評価			
STEP4： 準備	1 医師の指示等の確認を行う				
	2 手洗いをを行う				
	3 必要な物品を準備する				
	4 指示された栄養剤（流動食）の種類・量・時間を確認する				
	5 経管栄養の注入準備を行う				
	6 準備した栄養剤（流動食）を実地研修協力者のもとに運ぶ				
STEP5： 実施	7 実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の実施について説明する				
	8 注入する栄養剤（流動食）が実地研修協力者本人のものであるかを確認し、適切な体位をとり、環境を整備する				
	9 経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確実に接続する				
	10 注入を開始し、注入直後の様子を観察する				
	11 注入中の表情や状態を定期的に観察する				
	12 注入中の実地研修協力者の体位を観察する				
	13 注入物の滴下の状態を観察する				
	14 挿入部からの栄養剤（流動食）の漏れを確認する。				
	15 注入中の実地研修協力者の状態（気分不快、腹部膨満感、おう気・おう吐、腹痛、呼吸困難等）を観察する				
	16 注入終了後はクレンメを閉め、経管栄養チューブの連結をはずす				
17 経管栄養チューブに白湯を注入し、状態を観察する					
18 半坐位の状態を保つ					
STEP6： 報告	19 注入後しばらく実地研修協力者の状態を観察し、報告する				
	20 体位交換が必要な実地研修協力者に対しては、異常が無ければ体位交換を再開する				
	21 ヒヤリハット・アクシデントの報告をする（該当する場合のみ）				
STEP7： 片付け	22 環境を汚染させないように使用物品を速やかに後片付けする				
STEP8： 記録	23 実施記録を記載する				
アの個数 計					
指導看護師サイン		( )	( )	( )	( )

※最後の3回が満点、かつ全体で7割満点であれば合格です。

\* 自由記載欄

( )回目	
( )回目	
( )回目	
( )回目	
( )回目	